

睡眠時無呼吸検査（アプノモニター）

検査方法

眠る前に鼻・指にセンサーを装着し、睡眠中の呼吸状態を記録し、睡眠時無呼吸症候群をスクリーニングする簡易型検査です。機器を持ち帰り自宅で検査します。

検査時間

機械の取り付けの説明は10～15分で、自宅での検査は2晩行っていただきます。



その他・注意事項

- 身体に数種類のセンサーを装着しますので行動や睡眠時になにかと不自由をおかけしますが、ご協力下さい。
- 記録終了後、装置返却のために必ず病院へお越し下さい。（ご本人様でなくても構いません。）
- ご都合で来院できない場合は、必ず予約センターへご連絡ください。